

受験番号：_____ 氏名：_____

【問 1】 下記の英文を読んで問(1)～(3)に答えなさい。

著作権の都合により、省略します。

（「Schroeder SA. We Can Do Better — Improving the Health of the American People. N Engl J Med 2007;357:1221-8. doi: 10.1056/NEJMsa073350.」より引用）

premature death：早期死亡

- (1) 下線部①②を和訳しなさい。
- (2) 下図を説明している一文を見つけ、それを和訳しなさい。
- (3) 下図においてアルコールによる死亡数は何人か？日本語で答えなさい。

著作権の都合により、省略します。

（「Schroeder SA. We Can Do Better — Improving the Health of the American People. N Engl J Med 2007;357:1221-8. doi: 10.1056/NEJMsa073350.」より引用）

【問 2】下記の英文は、WHO（World Health Organization）がまとめた Noncommunicable diseases（NCDs：非感染性疾患）に関する key facts の一部である。これを読んで以下の問に答えなさい。

著作権の都合により、省略します。

（「<https://www.who.int/news-room/fact-sheets/detail/noncommunicable-diseases>」より引用）

non-pandemic-related deaths：非パンデミック関連死亡

low- and middle-income countries：低中所得国

cardiovascular diseases：循環器疾患

cancer：がん

chronic respiratory diseases：慢性呼吸器疾患

diabetes：糖尿病

kidney disease：腎臓病

- (1) 2021 年に NCDs が原因で死亡した人数は何人か。日本語で答えなさい。
- (2) すべての NCD による死亡のうち 73%は、どこで発生しているか。英語で答えなさい。
- (3) NCDs による死亡の原因のうち、2021 年に最も多かったのはどれか。英語で答えなさい。

【問 3】あなたが修士課程に進学しようと考えた理由を 100 語程度の英文で説明しなさい。
<参考：【問 1】の英文は全体で 128 語です。>

受験番号： _____ 氏名： _____

【問 1】

(1)	下線① 健康は、遺伝、社会的環境、環境への曝露、行動様式、そして医療という 5 つの領域の要因によって左右される。
	下線② 健康を改善し、早世（早死に）を減らす最大の機会は、個人の行動にある。
(2)	肥満と身体活動不足を合わせた場合に、それが原因とされる死亡者数の正確な数については議論があるものの、これら二つの要因と喫煙が、早世をもたらす行動上の原因の上位二つであることは明らかである。
(3)	85000 人（八万五千人）

【問 2】

(1)	4,300 万人
(2)	low- and middle-income countries
(3)	cardiovascular diseases

【問 3】

As a physical therapist, I have focused on rehabilitation for patients recovering from stroke. While assisting their recovery, I frequently encounter clinical questions regarding how to maximize neuroplasticity and improve long-term functional outcomes. To address these challenges, I decided to pursue a master's degree. I want to deepen my understanding of advanced neuroscience and develop the research skills necessary to evaluate treatment efficacy scientifically. Ultimately, this program will help me bridge the gap between clinical research and practice, allowing me to provide more effective, evidence-based interventions to enhance patients' quality of life.

出題の意図

入試年度	令和 8 年度
学部／研究科	医学研究科 修士課程
選抜区分	一般選抜・社会人特別選抜
教科／科目	英語試験（第 1 回入学試験）
問題番号	－
出題の意図	国際的な研究水準および研究成果の発信に必要な語学力を有することを確認します。

受験番号： _____ 氏名： _____

【問 1】 下記の英文を読んで問(1)～(3)に答えなさい。

著作権の都合により、省略します。

（「Schroeder SA. We Can Do Better — Improving the Health of the American People. N Engl J Med 2007;357:1221-8. doi: 10.1056/NEJMsa073350.」より引用）

population health：集団の健康

require addressing：取り組む必要がある

socioeconomic status：社会経済的状态

context：文脈

a composite construct：複合的な概念

income：所得

total wealth：総資産

residential neighborhood：居住地域

(1) 下線部①the nonbehavioral determinants of health（健康の非行動的決定要因）を同一センテンスの中から 3 つ見つけ、英語で答えなさい。

(2) 下線部②③を和訳しなさい。

【問 2】 下記の英文は、WHO（World Health Organization）がまとめた obesity and overweight（肥満と過体重）に関する key facts の一部である。これを読んで以下の間に答えなさい。

著作権の都合により、省略します。

（「<https://www.who.int/news-room/fact-sheets/detail/obesity-and-overweight>」より引用）

(1) 2022 年には世界の人口では、何人に 1 人が肥満状態であったか。英語で答えなさい。

(2) 1990 年以降に世界中の成人の肥満は何倍増えたか。日本語で答えなさい。

(3) 下線部① Of these の these が表わしているのは何か。英語で答えなさい。

(4) 2024 年に 5 歳未満の小児の肥満は何人か。日本語で答えなさい。

【問 3】 あなたの修士課程での目標を 100 語程度の英文で説明しなさい。

<参考：【問 1】 の英文は全体で 110 語です。>

受験番号： _____ 氏名： _____

【問 1】

(1)	1 つ目 social factors	2 つ目 health care factors	3 つ目 environmental factors
(2)	下線② 社会経済的地位の低い人々は、社会経済的地位の高い人々よりも早く亡くなり、またより多くの障害を抱える。そして、この傾向は最も低い階層から最も高い階層まで、段階的に当てはまる。		
	下線③ 健康における階級差の一因は、より低い階級の人々ほど不健康な行動をとりやすいことである。		

【問 2】

(1)	1 in 8 people
(2)	2 倍以上増えた。
(3)	the 2.5 billion adults (18 years and older) who were overweight.
(4)	3,500 万人

【問 3】

As an occupational therapist, my primary goal in this master's program is to deepen my knowledge of evidence-based practice to improve patient outcomes. Specifically, I want to conduct clinical research focusing on advanced rehabilitation techniques for stroke patients. Through this program, I aim to master research methodologies and data analysis, which will allow me to evaluate the effectiveness of our current therapy models. Ultimately, I want to bridge the gap between academic research and clinical settings, contributing to the development of more effective, personalized occupational therapy protocols that help patients regain their independence and improve their quality of life.

出題の意図

入試年度	令和 8 年度
学部／研究科	医学研究科 修士課程
選抜区分	一般選抜・社会人特別選抜
教科／科目	英語試験（第 2 回入学試験）
問題番号	－
出題の意図	国際的な研究水準および研究成果の発信に必要な語学力を有することを確認します。